

# 大盛況 ふれあいトラックフェスタ11

秋晴れの万博記念公園に1万5千人集う



坂本会長は「大地震のときには救援物資を満載したトラックが何台も東北に向かった」と挨拶

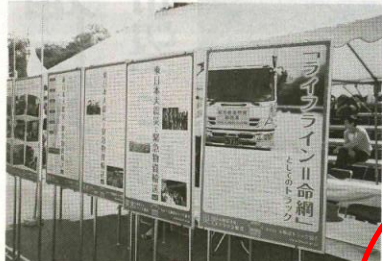


1970年に開かれた万博を象徴する「太陽の塔」。この後方がフェスタ会場

大阪府トラック協会(坂本克己会長)主催の「ふれあいトラックフェスタ2011」が秋晴れの10月16日、吹田市の万博記念公園で行われた。トラックの日にちなんで毎秋恒例のイベントで、多彩な催しと体験コーナー、各種のフリーマーケット、屋台などで家族連れや市民で終日にぎわい、入場者は1万5千人にのぼった。坂本会長は開場に際し、特設ステージで「トラック事業の社会性、有用性を市民に強くアピールする年1回の場。今日1日ゆっくり楽しんでもらうとともに、トラック事業に理解と協力を」と挨拶した。府下最大の社団法人、大ト協が文字通り「社会と共生」する1日を写真で紹介する。



ステージ前、開場から約1時間後

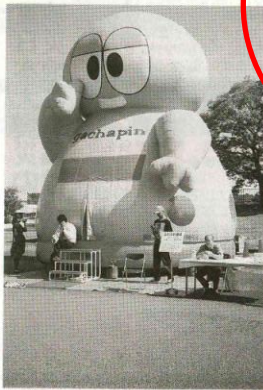


くらしを支えるとともに「いざとなったらトラック」を強くアピールする



SAS対策のOCHIS

楽しいイベントが



子供が中でハネまわっている



CO<sub>2</sub>排出量の少なさではじかいちの天然ガス車

「社会と共生」の1日



東北物産展では売り上げの一部を被災地に



今年もイベント盛りだくさん



ゴーカイジャッショー



万博記念公園入り口の石像と胸像